

評価項目		二次審査様式	質問	ヒアリング参考事項
1. 全体計画の評価	経営理念、ビジョン、経営戦略	様式2		
	事業リスクに対する考え方	様式3	(大森委員) 様式3 事業リスクに対する考え方についてです。 大きく3つのリスクを想定されていますが、代表企業のガス事業の経験を踏まえたノウハウを松江市での事業へ投入する際、松江市の地域特性や、ガス局の事業体制等を考慮して、3つのリスクそれぞれについて、ポイントと考える点を教えてください。	
	組織体制	様式4		
	人員構成・採用計画・人材育成	様式5	(福田委員) 「1. 人員構成」の「採用計画について」で、「新卒採用は代表企業の行うグループ一括採用する」とありますが、新会社の負担は減るものの、「市内在住者を積極的に採用する」とことと両立が可能となる方策を伺います。 (会長) 「1. 人員構成」の「○基本的な考え方」の【貴市からの職員派遣と技術者確保について】のなかで、「現ガス局職員全員(46名)の派遣を望む」とあります。 この46名の内訳は、公務員派遣法の対象は正規職員34名であり、非正規の会計年度任用職員9名は転籍の対象です。その他は特別職1名と民間派遣会社からの派遣職員が2名です。 正規職員34名についても、既に1名欠員となっているうえ、公務員派遣法の運用規程に基づいて、書面同意を得られた職員についてのみ派遣する形となるため、提案の46名から大幅に減少することも想定されますが、不足する職員数については、有資格者も含めて、すべて代表企業で確保されるということによろしいでしょうか。 また、様式15で「合計3名の宿直体制」を提案しておられますが、ガス局の宿日直体制は、緊急保安対応の正規職員2名と宿日直専任で電話・来客対応のみの非正規職員1名です。 この電話・来客対応のみの非正規職員は、公務員派遣法の対象ではなく、転籍の対象となります。 基本条件では、「転籍の希望があるときは、雇用について誠意をもって対応すること」としてありますが、新会社の宿直体制に、電話・来客対応のみの職員を組み入れていただくことは可能でしょうか。 (会長) 「2. 採用計画」の「○地元からの採用について」のなかで、「地元学校との連携を重視」とありますが、令和8年4月の当初体制から新規学卒者採用の想定はありますか。 その場合、新会社設立と採用スケジュールとの兼ね合いについて、どのように考えているか、教えてください。	(関連箇所) 様式24中の人件費推計にて、従業員数をR8年度は57名(うちガス局出向者46名全員)、R9・10年度は51名(うちガス局出向者R9年度34名、R10年度28名)との推計あり (参考) ガス局現行資格者 ・ガス主任技術者 甲5人、乙3人、丙7人 ・コミュニティガス調査員26人 ・都市ガス消費機器調査員・内管検査員31人 (参考) 電話・来客対応のみの非正規職員は、4名が輪番で宿日直しています。 宿日直とは、すべての日の夜間(宿直)と閉局日の昼間(日直)です。 (参考) 市(局)の初任給 ・高校卒188,000円 ・大学卒220,000円
	事業開始までの体制及び計画	様式6		
	本市との連携方針	様式7		

評価項目		二次審査様式	質問	ヒアリング参考事項
2. 地域社会・地域経済への貢献	地元のガス関係事業者等の活用	様式8	（福田委員）様式8の「1.工事業者の承認制度の承継および現承認工事業者等の事業継続についての考え方」について、「これまでの承認制度を承継し、現承認工事業者等も引き続き取引を継続する予定」とありますが、現承認工事業者等であればそのまま「承認」を与えていただけるのか、それとも研修や試験などを受ける必要があるのか伺います。 （福田委員）株式会社松江ガスサービスについては、委託を継続し、2029年度までに新会社へ統合とありますが、統合の前も後も現社員の雇用を継続していたけると考えてよろしいでしょうか。 そうであれば、新会社への統合の前と後で、賃金について変化があるのか伺います。	※様式29要約(p82)には“現従業員は新会社で継続雇用する”との記載あり
	地域雇用の維持・拡大についての考え方	様式9		
	地域経済への貢献の考え方	様式10		
	地域社会への貢献の考え方	様式11		
3. 保安体制・維持管理計画の評価	安定供給確保（原料調達、ガス製造）の基本的な考え方	様式12		
	供給保安管理体制	様式13		
	需要家保安管理体制	様式14		
	緊急保安体制	様式15		
	災害時の保安体制	様式16		
	経年管更新計画及び本支管耐震化計画	様式17	（大森委員）様式17、3. 経年管更新計画の灯外内管については、ご記載のとおり、お客様負担が伴うためお客様の理解と協力が必要です。 ガス局においても図の中で提案されている施策に加えて、工事費の1/2補助、上限30万円という補助金制度を設けていますが、なおも、対応に苦慮している現状です。 5年を目途に半減するために、重視している取組や実績などがあれば、説明してください。	（参考：用語） ・本支管：公道に布設しているガス管 ・供給管：公道内のガス管で、本支管から分岐し需要家敷地境界までの部分 ・灯外内管：需要家敷地内のガス管で、敷地境界からガスメーターまでの部分 （参考） R8年3月末 未対策管延長見込み（R7当初予算ベース） ・経年本支管：6.59km ・経年供給管：1,707本 ・未耐震本支管：5.96km
	工事実施体制	様式18		

評価項目		二次審査様式	質問	ヒアリング参考事項
4. 顧客サービスの評価	料金計画	様式19		
	営業計画の考え方	様式20	（会長）選定基準別表1 提案審査審査基準の「営業計画の考え方」で評価項目の詳細に記載してある「電力・ガス小売自由化や他のエネルギーとの競合に対応する営業戦略」について、記載が見当たりません。 営業範囲を全世帯プラス市外近郊に拡大するともあります。 双方併せて、具体的にどのような営業戦略を描いておられるのか、教えてください。	
	顧客サービスの考え方	様式21	（三宅委員）ガス局が現在実施しているサービスのうち、募集要項で例示している「開閉栓などのインターネットによる申込受付」について、様式21への記載がありません。 様式22の「○ホームページ（HP）について」の図の中の「問い合わせ」に「開閉栓申し込み」とありますが、開閉栓の申し込みはホームページ経由でインターネットによる受付を行う、という認識でよろしいでしょうか。	
	苦情対応	様式22		
5. 経営計画の評価	資金調達計画	様式23		
	利益計画書	様式24	（三宅委員）様式24「利益計算書」の「算定根拠」の「売上平均単価」に、ガス局の令和5年度実績値を用いるとあります。 また、様式19に「現行料金の水準を5年間維持します。さらに、5年間経過後も現行水準を維持できるよう、さらなる経営努力に努めます。」とあります。 ついては、「利益計算書」の推計期間中、10年間は料金水準を据え置く計画を立てておられ、現時点では十分可能だという認識でおられると考えてよろしいでしょうか。	
	予定貸借対照表	様式25		
	資金計画書	様式26	（大森委員）様式26「資金計画書」によると、令和13年度に5億円の借入れが計画され、20年間の長期借入のようです。 様式29要約によれば、保安設備更新計画等の投資のため、とありますが、どのような資金需要に対する借入か、具体的な内容を教えてください。	
	設備投資計画	様式27		